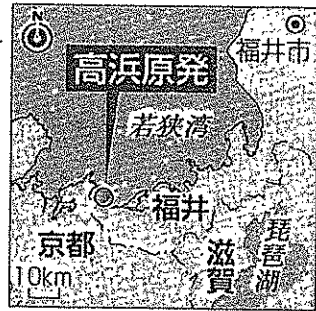


関電の異議退ける

高浜3・4号機 再稼働を認めず

大津地裁

関西電力高浜3、4号機
(福井県高浜町)の運転差
し止めを命じた大津地裁の
仮処分決定(3月9日、原



どう応えてきたかの主張・
疎明は安全性担保の第一歩
であると指摘しています。

仮処分申立人代表の辻義
則さん(69)は滋賀県長浜
市には大津地裁前で「関電
は、裁判所の決定、『琵琶
湖、命、暮らしを放射能から
守れ』の県民の声にこたえ
るべきだ。きょうの決定を
力に引き続いて高浜原発の
再稼働を許さないたたかい
を強めたい」と述べました。

福井市から大津地裁前に
駆けつけた酒井照子さん
(69)は「福井では原発再
稼働禁止の仮処分決定は覆
されませんが、大津では守
られてよかった」と喜びを
語りました。滋賀県彦根市
の北村教子さん(70)は「放
射性廃棄物の処理ができな
い原発は、福島事故の前か
らも賛成じゃなかった。こ
のまま動かすことなく廃炉
にしてほしい」と話しまし
た。

決定は、福島原発事故の
原因も分かっていないのだ
から、新規制基準に適合し
ているからといっても、そ
れだけでは安全だとは言え
ず、社会において許容され
ないと述べています。その
上で、関電は少なくとも規
制がどのように強化され、
↓関連⑤面

「命を守る決定三たび」

市民ら歓声と拍手

高浜3・4号機再稼働認めず

大津地裁

「判断は揺るがず」——高浜原発3、4号機運転差し止め仮処分を取り消しを求めた関西電力の異議を大津地裁が退けた12日、同地裁前は「再稼働許さず、命を守る決定三たび」の喜びにあふれました。



午後3時33分、地裁建物を出た申立人・弁護団が手で合図を送ると、入り口前に集まった支援者から「やったぞ」の歓声と拍手が起き、「ありがとう山本裁判長」の赤い旗が揺れました。

申立人の一人、杉原秀典さん(66)は「鹿児島で脱原発の知事が誕生し、それに続く大津地裁決定です。『原発なくせ』の流れは大きくなっている。大きな希望です。4歳の長男の手を引く山崎圭子さん(40)は「めでたらしい世の中で、当たり前前」の言葉を当たり前に

「判決は揺るがず」
関西電力の異議を退ける
決定を喜び申立人ら
12日、大津市

にいつてくれた決定にスカッとしました。福島県南相馬市から大津に避難した青田恵子さん(66)は、福島第1原発事故前から脱原発の裁判をたたかってきました。「18年間負け続け、やっと住民の声を聞いてくれた決定です。これを突破口に原発を一基たりとも稼働させない運動を全国に波及させたい」名古屋高裁で裁判をたたかう、福井から原発を止める裁判の会の芦野順介さん(72)は「うれしいの一言です。大阪原発3、4号機を再稼働させないため、私たちが頑張ります」と語りました。

井戸謙一弁護士団長と、辻義則申立人代表らは滋賀弁護士会館で記者会見し、「関電が抗告しても大阪高裁で勝利するため引き続き力を尽くす」とする声明を発表しました。

